

京都府立医科大学医学科教育プログラム委員会（令和6年度第5回）議事録

1 開催日時 令和7年1月28日（火） 午後6時～午後7時

2 開催場所 京都府立医科大学基礎医学学舎3階第3会議室

3 出席者 天谷委員長、大庭委員、八代委員、家原委員、森委員、郷良委員、曾和委員、間嶋委員、向所委員（外部有識者）、学生代表6名

4 議事

（1）審議事項

- ① 長期統合型臨床実習（NCLICK）における院外実習の実施について
 - ・ 京都府小児地域医療学講座の栗原教授（連携講座）から説明がなされ、次年度4月から地域の調剤薬局と提携した院外実習の実施について承認された。
 - ・ 外部委員からは上記取組みについて素晴らしいプログラムであるとの意見があった。
- ② R7年度授業カレンダーについて
 - ・ 第2学年の前期追再試験の時期をトリアス祭前に前倒しすることが承認された。

（2）報告事項

- ① シラバスの記載方法の決定について
 - ・ 1月20日に実施された医学教育FDにおいて各教室あてに周知した内容について報告された。
- ② 次年度より開始する講義評価について
 - ・ 次年度より開始する講義評価について、曾和委員から説明がなされた。
 - ・ 委員からは、今後、本学学生の授業評価の意義を正しく理解し改善のための調査であるというマインドセットを養っていくことが必要との意見があった。
 - ・ 学生委員から、科目アンケートについては定期試験終了後にマークシートで添付して回収方法であれば回答率も上がるのではないかと意見があった。